

九州アジアプロ野球機構では SDGs の推進を掲げており、その一環としてわたしたちの住む街の環境保護や住み続けられる都市づくりを目的に活動しております。

熊本市と九州アジアプロ野球機構では「熊本市ごみのない街を創る条例」の一助となるために美化協定を締結し、地域の美化に努めています。

定例清掃活動（東区事務所周辺）

2022年1月6日 木曜日 9時30分～11時

新年1回目の清掃活動は事務所周辺にて実施。

参加人数は4名で二手に分かれて国道沿いの歩道と住宅街の清掃をしました。毎回の清掃と同じく飲食物のごみや、たばこの吸い殻が多い現状は変わりませんでした。

今回収集したたばこの吸い殻の本数は445本、たばこの空き箱は15箱を拾いました。また空き缶を22本、ペットボトルは14本が捨てられておりました。

特に歩道沿いの垣根には多くのゴミが捨てられており、歩行者や自転車から処分されていると予想できるゴミが多くありました。自分で飲食したごみやたばこの吸い殻は自分で処理をする。いつも記載している当たり前のことですが、ゴミが落ちている以上、誰かが捨てており街が美しくなることはありません。

清掃活動をするたびに同じ箇所においても多量のゴミが落ちており、私たちが悲しい気持ちになります。

SDGsにも「住み続けられる街づくりを」や「つくる責任、つかう責任」「陸の豊かさを守ろう」とあります。

ゴミが落ちている街ではこれらの目標を達成できたとはいえないでしょう。

熊本市はSDGsを推進しており、国よりSDGs未来都市にも選定されています。

私たちが熊本市の美しい街づくりを目指してこれからも活動していきます！



喫煙者のマナー向上を求めます！